

もっと現場を知る！短期職員派遣研修報告書

島根県埋蔵文化財調査センター 神柱靖彦

派遣先：NPO 法人もりふれ倶楽部

派遣日時・活動場所

- 6月18日 安来市立赤屋小学校
- 8月11・12日 島根県立江津自然の家（みどりの少年団表彰式）
- 9月3日 宍道ふるさと公園（「にじの会」対象のみーもスクール）
- 9月9日 出雲商業高等学校
- 9月11日 雲南市立田井小学校
- 9月15日 出雲西高等学校
- 9月17日 大田市立高山小学校

活動の概要および感想

今回の研修では森林保全等の活動に取り組む NPO 法人もりふれ倶楽部に派遣され活動の支援を行った。活動は主に学校に出向き児童・生徒に森林保全の大切さを訴えるといったものであった。

6月18日に訪問した赤屋小学校では、学校周辺の自然に触れた後、採取した素材で工作を楽しんでもらった。児童達の自由な発想で作成する姿が印象的だった。

8月11・12日は、江津少年自然の家で行われた、みどりの少年団の活動発表会の運営を補助した。みどりの少年団の多様で活発な活動状況を知ることができ、有意義であった。

9月3日は、宍道ふるさと公園において、市内の複数の小学校の特殊学級で構成される「にじの会」対象のみーもスクールの運営を補助した。障がいを持つ児童に対しての普及活動事業について参考となるものであった。

9月9日は、出雲商業高校で学校林のデザインについて考える授業の補助を行った。高等学校の学校林での活動とのことで、生徒自ら考えさせ発表させる授業となっており、高等学校における普及啓発事業の可能性を感じる活動であった。

9月11日は田井小学校での出前授業を補助した。パワーポイントを使用した森林の保全に関する座学と、木の実等を用いた工作を行った。児童達の森林に関する認識の高さが印象的であった。

9月15日は出雲西高校での出前授業を補助した。島根県の生物多様性に関する座学と敷地内でのネイチャーゲームを実施した。高等学校における普及啓発事業の難しさを体感する事となり、今後の参考となった。

9月17日は高山小学校で、森林保全に関する座学と学校林の間伐体験を補助した。実際に間伐の一工程である枝打ちを担当させてもらい、貴重な体験となった。

以上のように多様な体験をさせていただき有意義な研修となった。受け入れ先であったもりふれ倶楽部の皆さんには、大変お世話になり感謝したい。



赤屋小学校 (ネイチャークラフト)



緑の少年団活動発表会 (記念撮影)



みーもサマースクール (飾り炭作り)



出雲商業（学校林での活動）



出雲西高（生物多様性についての座学）



高山小学校（学校林での間伐体験）